

水道部庁舎の建て替えを計画しています



※基本設計段階でのイメージですので、今後変更が生じる可能性があります。

1 背景と目的

水道部庁舎は築約40年が経過し、老朽化と耐震性の不足が課題となっています。そのため、災害に負けない事業経営拠点へのリニューアルに向けて、現在地での庁舎の再整備事業を計画しています。

現在、設計を進めており、今年度下半期から、通常業務を行いながら既存の施設の一部解体撤去工事を開始する予定です。工事の時期や内容など、詳しくは今後の広報紙や市のホームページ等を通じて、随時お知らせしていきます。

2 基本方針

- ・高い耐震性能を備えた災害対策の拠点となる庁舎
- ・応急給水に必要な設備を備えた庁舎
- ・上下水道業務を集約した庁舎
- ・省エネや創エネなど、環境に配慮した庁舎
- ・地域との調和、景観に配慮した庁舎

3 建物概要

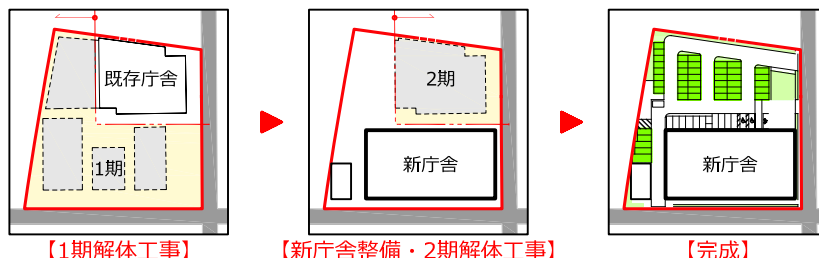
規模	地上5階(新庁舎) / 平屋(給水車庫)
構造形式	鉄筋コンクリート造(新庁舎) / 鉄骨造(給水車庫)
延べ面積	5,010 m ²
最高高さ	21.80 m(新庁舎) / 5.0 m(給水車庫)

※実施設計の内容により、変更が生じる可能性があります。

4 建設スケジュール

1期解体工事では既存庁舎を継続運用しながら、既存ポンプ棟配水池等を解体し、新庁舎を建設します。

2期解体工事では既存庁舎を解体し、外構等の整備を行います。



工程	2018年	2019年	2020年	2021年
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
設計内容	設計	1期解体・新庁舎建設・2期解体工事		場内整備工事等